

卒業式

3月2日（金）、私たち27名は卒業の日を迎えました。看護学校での3年間の学びの日々は生涯忘れることのできないものです。特に実習ではたくさんの患者さんとの出会いがありました。はじめは患者さんの疾患ばかりに目がいき、また、知識や技術が不足しているためにより援助ができず申し訳ない気持ちでした。しかし、経験を重ねるたびに患者さんが大切にしていることは何かを会話や表情から知ることができ、患者さんの笑顔をみるたびに、もっと患者さんのために何かしたいという思いが強くなりました。ご指導いただいた皆様方や学校の先生方には多くの助言をいただき、学びを深めることができました。そして、何よりたくさんの学びをいただいた患者さんへの感謝を胸にこれからも看護の道を歩み続けていきたいと思えます。



平成29年度卒業生代表 飯田愛菜

